

Question

受験することのメリットとは？

Merit

1

メリット

事前に課題が公表されるので、
自分のペースで課題に取り組むことができる！

ガイドブックを入手すればすぐに課題に着手できます。早くガイドブックを入手することで、課題に取り組む期間を長く設定することができます。出願期間までにじっくり計画的に、「自分のペース」で進めることができますよ！



Merit

2

メリット

課題のやり方を、色々な人に相談しながら取り組むことができる。

入試なので、最終的にはもちろん受験生ご自身で課題に取り組まなければなりませんが、全てご自分で悩む必要はありません。高校の先生、家族の方々、先輩、友人など、様々な方々に相談してみてください。多くの人から意見をもらうことで、より良い課題の検討にもつながるでしょう。



Merit

3

メリット

オープンキャンパスを利用すれば、入試の不明点や質問・悩みなどのアドバイスを受けられます。

オープンキャンパスに参加して、この入試の対策を教員といっしょに行いましょう（日程はp.5参照）。課題の取り組み方、レポートのまとめ方、プレゼンテーションやパフォーマンスのやり方、出願書類の書き方、インターネット出願のやり方など、大学教員がマンツーマンで質問・悩み・相談、何でもお答えします。また、過去に受験して入学した先輩学生が、プレゼンテーションや面接実演なども行います。出願期間まで複数回開催されますので何度も参加して、合格に向けていっしょに作り上げていきましょう！



Answer

受験生と大学と一緒に作り上げていく入試です。さらに入学後も様々なサポートを行っていきます!つまり、受験を検討し始めたところから、大学に入学して卒業するまで、「一貫」してサポートを行っていくということです。

Merit 4 メリット

出願書類はスマホ、パソコンで作成します。

「志望理由書」「活動報告書」「課題の概要」を紙に手書きするのではなく、スマホ(タブレット)やパソコンで入力して出願します(手書きの作成は行いません)。スマホを利用すれば、いつでも、どこでも入力することができます。紙に印刷する必要はありませんので入力が完了した時点で、書類提出済となります。志望理由書や活動報告書はポートフォリオのデータを有効に活用して、作成してください。ただし、試験の際はそれぞれの内容に関する面接試験が行われますので、受験生はそれをきちんと説明できるように準備をしてください。これらの書類作成時間を短縮した分、課題の取り組みやプレゼンテーションの準備などに時間を費やしてほしいと考えております。



Merit 5 メリット

出願時に提出していただいた資料は、入学後のみなさんの指導に役立てます。

大学では志望理由書・活動報告書などをデータベースに蓄積し、入学後の指導に活かします(就職活動などで役に立つと思っています)。また、出願時に作成した課題のレポートや、プレゼンテーションの内容もデータベースに蓄積していきます。特にオープンキャンパスに参加し、教員と課題に取り組んできた受験生については、その経過についても記録し、併せて指導に活用していく予定です。



Merit 6 メリット

入学後は、学部内にあるアドミッションオフィスで、必要なサポートを行います。

メリット5で示したデータベースを基に、入学後の「基礎ゼミナール」の中でひとりひとりに合わせたサポートをしていきます。「高大接続」の観点から、「調査書」「活動報告書」に記載される「主体性評価」に関する記述を入試結果と併せて引き継ぎ、それぞれの適性にあったプログラムを実施していきます。保育現場の教員・指導者になるために、個人の意思も尊重しつつ適切なアドバイスを行いながら、4年間かけてじっくりと目標に向かってモチベーションを上げていけるようにしていきます。それぞれの得意な分野を生かせるような機会を提供したいと考えています。